

# 専門実践教育訓練明示書

講座の名称	鍼灸学科（午前部）		
実施方法	① 通学（ <u>昼間</u> ・夜間・土日） ② 通信 スクーリング（回数 回）		
指定講座番号(15桁)	2710117	—	2120011 — 1
講座の創設年月日 年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間 令和9年9月30日まで	過去一 年の講 座実績	入講者数(30人) 修了者数 (18人)
訓練期間	36ヶ月	総訓練時間	2655時間
<b>1. 教育訓練目標</b>			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格（ はり師 ） <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程（ ） <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム（ ） <input type="checkbox"/> 専門職大学院（ ） <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム（ ） <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格（ ） <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座（ ） <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科（ ） 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	厚生労働省令基準適合および卒業証書を授与されるもの		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	治療院・大学病院・介護関連施設等で、はり師・きゅう師・機能訓練指導員の他、プロスポーツチーム(トレーナー)として活用される		
<b>2. 教育訓練の内容</b>			
教科（カリキュラム）	時間	使用教材名	
基礎分野－心理学1・2、栄養学1・2、アスレティックトレーナー学1・2・3	210時間	運動・スポーツ栄養学(講談社)他	
専門基礎分野－解剖学1・2・3・4・5・6、生理学1・2・3・4、運動学	330時間	解剖生理(医歯薬出版)他	
専門基礎分野－病理学概論1・2、衛生学・公衆衛生学1・2、臨床医学総論1・2	180時間	衛生学・公衆衛生学(医歯薬出版)他	
専門基礎分野－リハビリテーション医学1・2、臨床医学各論1・2・3・4	180時間	リハビリテーション医学(文光堂)他	
専門基礎分野－医療概論、関係法規、社会保障制度・職業倫理	75時間	医療概論(医歯薬出版)他	
専門分野－東洋医学概論1・2・3・4、経絡経穴概論1・2・3・4、はりきゅう理論	270時間	東洋医学概論(医道の日本社)他	
専門分野－東洋医学臨床論1・2・3・4、臨床鍼灸学1・2、生体観察、病態生理学、あはきの適応判断	390時間	東洋医学臨床論(南江堂)他	
専門分野－社会はりきゅう学	30時間	社会あはき学(医道の日本社)	
専門分野－はり基礎実技1・2、きゅう基礎実技1・2、はりきゅう応用実技、はりきゅう実践実習1・2・3・4・5、はりきゅう臨床実習前教育、はりきゅう総合実習	480時間	はりきゅう実技(医道の日本社)他	
専門分野－臨床実習1(見学実習)・2・3	180時間		
専門分野－総合演習1・2・3・4・5、医学演習1・2・3・4・5・6	330時間		
<b>3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）</b>			
①受講するに当たって必要な実務経験等	なし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	なし		
③その他			

〔特記事項〕

--	--